

川口市立 グリーンセンター 植物見どころマップ

① パンパスグラス（イネ科シロガネヨシ属）

見頃：8～10月

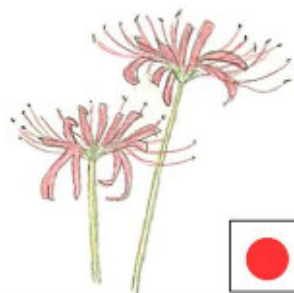
南米原産の植物です。
茎の先端にふわふわとした花（ム）穂（む）を付けます。
名前の由来は、南米の草原地帯（パンパス）に生える草（グラス）から来ています。



② コスモス（キク科コスモス属）

見頃：9～10月

秋の代表的な花で、「秋桜」とも呼ばれています。
メキシコ原産で明治時代の始め頃に日本に入ってきたと言われています。また、近年ではサラダの彩りやジャムなどの食用（エディブルフラワー）としても利用されています。



⑦ キンモクセイ（モクセイ科モクセイ属）

見頃：10～11月

三大香木の一つです。枝に密集して付ける小さなオレンジ色の花と甘い香りが秋の訪れを感じさせてくれます。



⑥ コウテイダリア（キク科ダリア属）

（キク科ダリア属）

開花時期：11月～12月

半年で樹木のように3～4mまで成長することから、「ダリアの王様」と呼ばれています。



⑤ シオン

（キク科シオン属）

見頃：9～10月

古くから日本で親しまれており、平安時代の今昔物語にも登場しています。花は、紫苑（しおん）色（いろ）として日本の伝統色にもなっています。

④ ホオノキの実

（モクレン科モクレン属）

見頃：9～10月

大きな葉と5～6月頃に咲くハスのような花が特徴的な樹木で、秋にはトゲトゲとした赤紫色の実を付けます。



③ ヒガンバナ（ヒガンバナ科ヒガンバナ属）見頃：9月

お彼岸の時期に咲くことからこの名前がつけました。
球根に強い毒性があるため、昔から害獣対策として田んぼのあぜ道などに植えられていたと考えられています。

● 色々な木の実が落ちているよ。探してみよう！